

質問回答

平成 26 年 1 月 14 日

「バングラデシュ国チッタゴン上下水道公社組織改善・無収水削減推進プロジェクト」

(公告日:平成 25 年 12 月 11 日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	【第 2 業務目的・内容に関する事項】の P.22 の(5)において・・・2020 年以降の組織図概要を作成する・・・	2021 年に KWSP - 2 浄水場の建設および配水管網が整備される予定になっていますので 2020 年までに給水人口の増加にも対応可能な組織強化が望まれます。ここで言う 2020 年以降の組織図作成とは何を意図するものでしょうか？	ここで言う組織図(Organogram)とは、組織構成・人員・格付け等を含めた組織体制案とご理解ください。現時点では CWASA は 2021 年の KWSP-2 までが大規模インフラ投資であり、そこまでに必要人員・体制は現時点で把握できるため、組織図案の提案や移行計画を作成することが可能な状態です。一方、「2020 年以降の組織図」については、第 2 次契約期間の活動として記載していますが、その頃には 2021 年以降のインフラ投資の方向性・案件案等が固まっていると思われるため、それに合わせて必要な組織図改訂を提案することを想定しています。つまり、2020 年以降の組織図作成とは、本プロジェクト後半時点で見えている CWASA の将来像に沿った形で組織図の改訂を提案するといったものです。
2	【第 2 業務目的・内容に関する事項】の P.10(3)の 3)において世界銀行援助の支援による電子化が未完了の場合は、・・・	現段階で未完了であるかないかの判断ができないと思われます。このような状況において、未完了の場合と完了の場合には、作業量がかなり異なるので、積算上完成しているものと判断し、作業工数として未計上で宜しいでしょうか？	ご理解のとおりです。第 2 次契約期間までには終わっている想定ですので、世銀ポーションは未計上で構いません。万が一、世銀のプロジェクト遅延や投資キャンセル等が発生した場合は、必要な工数を第 2 次契約の契約交渉時に調整することとしたいと思います。

以上